

天草教育 各部門の活動

英語部門

県立教育センターの岩下愛指
導主事を講師としてお招きし、
「小中連携によるコミュニケーション
能力の向上を図る英語授
業の創造」をテーマに講演いた
だきました。相手意識・目的意
識が明確なコミュニケーション
活動に小中共に取り組むこと、
小学校で慣れ親しんだ表現を中
学校でどのような目的をもたせ
て行うか、学びのつながりを意
識することなど、多くの示唆を
いただきました。三十九人の小
中学校の先生方が参加をされ、
活発な意見交換を行い、大変有
意義な研修となりました。

道徳部門

道徳の具体的な授業づくりを
ねらいに、「熊本の心」の展開
案作成を主な内容として「道徳
授業づくり研究会」を開催しま
した。二十二人の会員に加え三
十二人の希望の先生方、合計五
十五人と多くの参加がありまし
た。大変熱心に研修が行われ、
参加者の道徳教育への意欲の高
さが伝わってきました。「手順
を具体的に示された後の指導
案作成で、勉強になった。」「様々
な視点で検討できた。」等の感
想と共に「時間が短かった。」「も
っと指導してほしい。」との要
望もあり、次年度の検討事項と
したいです。

特別活動・進路指導部門

平成二十七年一月に、熊本県
小・中学校特別活動研究会大会天
草大会を天草市立新和小・中学
校で実施しました。合意形成を
めざした話し合い活動について、
公開授業とともに、文部科学省
の杉田洋規学官の講演を行いました。
参加者からは、「児童・
生徒が積極的に話し合い活動に取
り組んでいた」という声が聞か
れました。本大会を通して、特
別活動への実践意欲を高めるこ
とができたことを確信しています。
今後、さらに児童・生徒が熟議
できるように研究を深めていき
ます。

生徒指導部門

本年度は、夏季休業中に管内
の生徒指導関係者約三十人が
集まり、「生徒指導研究大会」
を開催することができました。
大会では、SNS等に関する情
報モラルについて、熊本市立総
合ビジネス専門学校桑崎剛氏か
ら講話をいただくことにより、
近年複雑化するスマホ等の問題
について研修する貴重な機会と
なりました。また、同規模の学
校を集めて編成したグループ協
議では、お互いの生徒指導に関
する情報交換や各校の具体的な取
組等を話し合うことができ、有
意義な大会となりました。

図書館部門

今年度は十二月五日(金)に
本渡東小学校、本渡東中学校で
行った県大会が主な研修内容で
した。当日は、遠くは埼玉県や
岡山県を始めとして県内外から
百六十二人の参加者を得て、盛
会の内に大会を終えることがで
きました。図書館と授業をつな
げることを意図した会場校の先
生方の公開授業、県内各支部の
先生方の提案発表、東京学芸大
学の對崎奈美子先生の講演な
ど、今後の図書館教育の充実
につながる内容でした。次年度も
多くの先生方の図書館部門への
参加をお待ちしています。

情報教育部門

県情報教育研究大会に向け
て十人のメンバーで取組んでき
ました。登立小学校・維和中学
校のご協力を得て多くの参加者
のもと天草大会を開催すること
ができました。公開授業(小二
コマ、中一コマ)や授業研究会
を通してこれまでの取組みの成
果を確認することができました。
東北大学大学院教授の堀田龍
也先生をお迎えして「今日のI
CT活用の考え方と実践」とい
う演題で講演していただきI
CTの手軽な活用法として実物投
影機の有用性は参加者にとって
大きな収穫でした。

特別支援教育部門

担任研修会(支援学級・通級
指導教室)では、教育課程編成
や指導・支援方法の研修、実践
からの学び、情報交換や相談等
を行うことができました。また、
小中学校合同行事「第十二回あ
きのつどい(学習成果発表会)」
は、県教委との共催で五年目と
なりましたが、今年度もとても
充実したものととなりました。会
場校の五和中学校の校長先生
はじめ諸先生方には大変お世話
になりました。今後も、教職員
の資質向上を目指して部門を運
営していきたいです。

き地小規模学校教育部門

天草教育事務所の後援を得
て、毎年複式学級の授業研究会
を実施しています。今年度は小
規模校の天草市立島子小学校
において、五年生の少人数学級
で国語科の授業研究会を開催し
ました。授業研修会、天草教育
事務所益尾慎吾指導主事の「小
規模校・少人数学級の学習指
導」の講話とともに、大変充実し
た研修会となりました。課題は、
へき地・小規模校教育研究連盟
加盟校以外の学校にも参加を呼
びかけましたが、参加者が限ら
れたことです。来年度は全国大
会熊本大会と兼ねるので多くの
参加をお願いします。

教育事務部門

教育事務部門は年二回の研
修を実施しています。第一回目
は全員が四つのグループに分か
れたブロック別研修を八月二十
五日(月)に実施しました。ブ
ロック毎にそれぞれのテーマを
設け「今後の公的年金の行方」
「学校事務センター新設までの
あゆみ」「接遇研修」「パソコン
研修」等、経験年数や地域の二
ーズに合ったきめ細やかな研修
となりました。第二回目は二月
十二日(木)に消費者教育NPO
法人による講演と本渡五和地
区、上天草地区の研究発表をメ
インに終日研修を行いました。

養護部門

八月に第一回養護教諭研究
協議会を、学校保健会と共催で
終日実施しました。研修では、
ICTを活用した保健指導の取
組についての実践発表、熊大シ
ニア准教授の瀬口久美代先生に
よる「養護教諭の未来像を考え
る」と題した講演、新和病院の
濱崎医院長による「食物アレル
ギーについて」の講演を実施し
ました。時代の変化に対応でき
るよう、会員一人一人が専門性
を深め、自分の実践を振り返り、
新しい方向へと自分を高められ
る機会となりました。

栄養部門

栄養部門では、栄養教諭・学
校栄養職員の食に関する学習の
指導力アップをねらいとして、
授業研究会を行いました。学級
担任と栄養教諭のTTによる家
庭科の授業に学校給食を教材と
して効果的に取り入れて、児童
の学習意欲をかき立てるような
支援と工夫があり、参加者一同
大変勉強になりました。
指導助言の先生からは、すべ
ての児童が意欲的に学習に取り
組むことができるための支援の
方法や、栄養教諭・学校栄養職
員が学校で行う様々な食育の形
を教えてくださいました。